

学校番号	318
------	-----

令和5年度 国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	3単位	年次	1年次
使用教科書	高等学校 現代の国語 (第一学習社)						
副教材等	・高校生の語彙と漢字 (桐原書店)						

1 担当者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会に必要な基礎的・基本的な国語の知識や技能を育成します。</li> <li>・様々な文章を「読む」「書く」ことで言語感覚を磨くとともに、論理的に考える力や深く共感する力を身につけます。</li> <li>・言葉が持つ価値について考え、言葉を通して積極的に他者や社会にかかわろうとする態度を養っていきます。</li> </ul>
--

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</li> <li>・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</li> <li>・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会にかかわろうとする態度を養う。</li> </ul>
--

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和4年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	内容や構成、論理の展開を的確に捉える。	a: 文や文章の中で活用できる語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出
	[教材]「生きもの」として生きる(中村桂子)	b[読]: 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c: 本文の構成と論理の展開を捉え、工夫して説明しようとしている。			
	文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。	a: 語彙を増やすとともに文章の効果的な接続の仕方を理解する。 b[読]: 東西の対比関係を用いながら、論じる叙述の方法を把握する。 c: 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、論理の展開を分析しようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出
	[教材]水の東西(山崎正和)				
	主張と論拠など、情報と情報との関係を理解する。	a: 語彙を豊かにし、比喩などの修辞を理解する。 b[読]: 下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。 c: 内容の解釈を踏まえて粘り強く下人の行為を評価し、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出
	[教材]羅生門(芥川龍之介)				
	相手により伝わりやすい表現方法を理解する。	a: 話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 b[話/聞]: 相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。 c: 積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。	定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出
	[教材]話し方の工夫				
表記の基本ルールを学び、正確な文を書く。	a: 表記・表現の基本ルールや接続表現の種類を理解する。 b[書]: 相手に効果的に伝わるための書き方を積極的に理解しようとしている。 c: 進んで表記・表現の基本ル	定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出	
[教材]書き方の基礎レッスン					

※令和4年度以降入学生用

		ルを理解し、正確で分かりやすい文を書こうとしている。			
2 学 期	<p>文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</p> <p>[教材]「文化」としての科学（池内了）</p>	<p>a:主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を読み取る。</p> <p>b[ 読 ]:筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解する。</p> <p>c:主張と論拠を読み取り、表現の仕方を工夫して自分の考えをまとめようとしている。</p>	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出
	<p>個別の情報をどのように一般化しているかを進んで捉え、要旨を把握する。</p> <p>[教材]現代の「世論操作」（林香里）</p>	<p>a:主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</p> <p>b[ 読 ]:情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。</p> <p>c:現代社会の課題を把握し、根拠の示し方や説明の仕方を考えて書こうとしている。</p>	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出
	<p>主人公の体験を読み取り、自分の意見や考えを論述する。</p> <p>[教材]鏡（村上春樹）</p>	<p>a:自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを積極的に捉えようとしている。</p> <p>b[ 話/聞 ]:自分の考えが的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。</p> <p>c:粘り強く文章を読んで自分の考えを深め、考えが伝わるように工夫してまとめようとしている。</p>	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出
	<p>相手や場に応じた表現が選択できる。</p> <p>[教材]待遇表現</p>	<p>a:敬語表現を意識した言葉遣いを理解する。</p> <p>b[ 話/聞 ]:敬語表現が選択される視点を理解する。</p> <p>c:積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。</p>	定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出
	<p>文章を分析的に読み、事実から情報を抽出し、意見を形成していく論理の展開について理解する。</p>	<p>a:主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。</p> <p>b[ 読 ]:文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</p>	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出

※令和4年度以降入学生用

	[教材]「私作り」とプライベートバシー（阪本俊生）	c:事実と意見を区別して粘り強く評論を読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。			
3 学 期	内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。	a:自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出
	[教材]不均等な時間（内山節）	b[ 読 ]:具体的事例から一般論への展開と、対比の構造とを手がかりとして、近代化と時間の合理性との関係を理解する。 c:既習の評論とを読み比べ、積極的に持続可能な社会に関する意見文を書こうとしている。			
	作中に示された死生観について考えを深めるなどして、自分の意見や考えをまとめる。	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[ 読 ]:自分の意見や考えを論述するために、文章の内容や構成、論理の展開の仕方などを捉える。 c:作品に表れた死生観を積極的に読み取り、意見をまとめて話し合おうとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 学習課題 提出 ノート提出
	[教材]城の崎にて（志賀直哉）				
	相手に情報を適切に伝える文章の書き方を習得する。	a:実用的な手紙文として、依頼文と案内文の書き方を理解する。 b[ 書 ]:例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、依頼文や案内文を書く。 c:書いた手紙文を進んで批評し合い、それを踏まえて文章の展開や表現を工夫しようとしている。	定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出
[教材]実用的な手紙文の書き方					

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[ 話／聞、書、読 ]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … ( 30 ) 時間
- ・書くこと … ( 45 ) 時間
- ・読むこと … ( 15 ) 時間